

**「2021 こう書け！ 鑑定理論」  
の誤植の訂正**

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度「2021 こう書け！ 鑑定理論」におきまして、下記の訂正が発生いたしました。深くお詫び申し上げますとともに、お手数をおかけ致しますが、当訂正表を参照の上、訂正の程何卒よろしくお願い致します。

2021 こう書け！ 鑑定理論		
頁・行	訂正前	訂正後
37 頁・論点 18 下から 5 行目	不動産の収益性又は快適性が最高度に発揮されるためには、当該不動産がその環境に適合していることが必要である。したがって、不動産の最有効使用を判定するためには、当該不動産が環境に適合しているかどうかを分析することが必要である（適合の原則）。	不動産の収益性又は快適性が最高度に発揮されるためには、その構成要素の組合せが均衡を得ていることが必要である。したがって、不動産の最有効使用を判定するためには、この均衡を得ているかどうかを分析することが必要である（均衡の原則）。 ※横見出しも「均衡の原則」に訂正

今後このような不備が生じないように、スタッフ一同努力してまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

敬具



0 000621 212011

FU21201